

平成21年11月 9日

東北地方整備局

入札監視委員会第二部会第2回定例会議の 審議概要について

平成21年度東北地方整備局入札監視委員会第二部会第2回定例会議が10月21日（水）、東北地方整備局で開催されました。

定例報告では、平成21年4月1日～平成21年6月30日までを対象とした事案（①工事、コンサルタント業務、役務の提供等・物品の製造等の総契約件数、②指名停止措置、③再度入札における一位不動状況、④低入札状況、⑤談合情報等の対応状況）の報告を行いました。

議事では、委員により抽出された案件6件の審議が行われ、意見の具申が1件ありました。

○審議概要は別紙のとおりです。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

仙台市青葉区花京院一丁目1番20号

TEL (022)716-0013（ダイヤルイン）

契約管理官

かとう はるよし
加藤 治 儀（内線6221）

経理調達課課長補佐

ほんま かずひこ
本間 和彦（内線6554）

東北地方整備局 入札監視委員会（第二部会）審議概要

開催日及び場所	平成21年10月21日（水）東北地方整備局会議室		
委員	部会長 三輪 佳久（弁護士） 部会長代理 真野 明（東北大学大学院工学研究科教授） 委員 貝山 道博（山形大学人文学部教授）		
審議対象期間	平成21年 4月 1日～平成21年 6月30日		
総抽出案件	総件数 6件		
工事	抽出案件		件数 3件
	一般競争（WTO対象）		0件
	一般競争（WTO対象外）		3件
	工事希望型競争		0件
	通常指名競争（港湾土木）		0件
	通常指名競争（空港等土木）		0件
	通常指名競争（港湾・空港等土木以外）		0件
	随意契約		0件
建設コンサルタント業務等	2件		
役務の提供等及び物品の製造等	1件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	※意見の具申 公益法人1者のみが参加表明し、受注しているケースが見受けられます。整備局でも競争性を高める工夫をされているようですが、今後もより一層競争性を高める工夫をされるようお願いいたします。		

抽出案件 工事 概要書

	工事名	入札・契約方式	工事場所	上段：契約金額 (単位：千円) 下段：入札経緯	応募 業者数	参加 (指名) 業者数
1	八戸港外港地区防波堤(第二中央)被覆外工事	一般競争 (WTO対象外)	八戸市鮫町字鮫 72-1、95-1、95-3	30,450 1回目落札	1者	1者
2	久慈港湾口地区防波堤(南堤)基礎工事	一般競争 (WTO対象外)	久慈市久慈港港内	408,450 1回目落札	1者	1者
3	酒田港外港地区泊地(-1.4m)外浚渫工事	一般競争 (WTO対象外)	酒田市酒田港港内	598,500 1回目落札	1者	1者

抽出案件 建設コンサルタント等 概要書

	業務名	入札・契約方式	履行場所	上段：契約金額 (単位：千円) 下段：入札経緯	応募 業者数	参加 (指名) 業者数
4	品質監視等補助業務	簡易公募型 プロポーザル 方式	青森港外の請負 工事現場及び当 局調査職員が指 定する場所	184,800 -	1者	1者
5	小名浜港東港地区臨港道路詳細検討業務	簡易公募型 プロポーザル 方式	小名浜港湾事務所	25,515 -	1者	1者

抽出案件 役務の提供等・物品の製造等 概要書

	業務名	入札・契約方式	履行場所	上段：契約金額 (単位：千円) 下段：入札経緯	応募 業者数	参加 (指名) 業者数
6	石巻港雲雀野地区長周期動揺低減システム操作 業務	一般競争	石巻港雲雀野地区 岸壁-13m岸壁第2 バース	18,795 1回目落札	1者	1者

	意見・質問	回 答
1-1	定例報告 「対象期間における発注案件について」 ・特になし	
1-2	定例報告 「指名停止措置の運用状況」 ・不正又は不誠実な行為は、工事と関係ない事由も含まれているのですか。 ・3件目の指名停止措置の範囲は、全国でしょうか ・1件目と2件目の指名停止は東北地整管内だけですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・この場合は、政治資金規正法に抵触する行為により逮捕・起訴されたことによる指名停止措置であり、直接工事と関係のない事由も含まれています。 ・東北と関東管内で指名停止措置を行っております。 ・そうです。
1-3	定例報告 「工事種別ごとの再度入札における一位不動状況」 ・特になし	
1-4	定例報告 「工事種別ごとの低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況」 ・特になし	
1-5	定例報告 「談合情報等の対応状況」 ・談合情報は、通常匿名で入ってくるのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・通常、匿名で情報が寄せられます。
2-1	審 議 一般競争 「八戸港外港地区防波堤(第二中央)被覆外工事」 ・難しい工事ではないと思いますが、1者しか応札しなかった理由について、どのように考えていますか。 ・応札価格が予定価格に非常に近いですが、単純な工事の場合は、積算の精度が高くなるのですか。 ・申請者が1者しかいないと分かった時点で、申請者を増やす手続を講じないのですか。 ・経済学では、潜在的競争者がいる場合には、それも含めて競争状態にあるという判断をします。参入条件が非常に厳しく設定され、特定の者しか請負えないというような条件設定であれば、競争状態にあるとは言わないと思いますが、本件の要件設定で参加可能者が16者いるのであれば、競争状態にあると判断して良いと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・補正予算等の景気刺激対策で、県や市の工事発注が多数あったことから、実績を持つ技術者の配置が出来ず、結果として1者しか参加申請しなかったものと考えております。 ・単純な工種であり、積算が比較的容易に出来ることから、精度が高くなったと思われま。 ・入札参加者は、落札決定後の入札結果公表まで他に何者参加しているのかは分からず、参加資格のある不特定多数の者と競争する前提で入札に参加しており、参加者が1者であっても競争性が確保されていることから、そのまま入札を行っています。
2-2	審 議 一般競争 「久慈港湾口地区防波堤(南堤)基礎工事」 ・参加可能者は19者いますが、1者しか応札しなかった理由は何でしょうか。 ・他の機関において、技術者の配置期間が長すぎるため技術者がいない場合もあったと聞いたことがあります。配置期間は何時から何時までですか。 ・Aランク業者19者のうち、東北地方に拠点があるのは何者ですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・数社にヒアリングしたところ、年度末に多くの工事が発注されたこと及び本工事の公告と同時期に東北だけでも十数件の工事が発注されたことにより、技術者の手配が出来ず参加を見合わせたと聞いております。 ・技術者の配置期間を特記仕様書に記載することとしており、現地着手から工事完成までの間は技術者の配置が必要です。 ・東北に本社があるのは3者で、その他の者も東北に支店等を構えています。

	意見・質問	回答
2-3	<p>審議 一般競争 「酒田港外港地区泊地(ー14m)外浚渫工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前の二件について、技術者を配置出来ないため入札に参加できなかったとの説明がありましたが、各社とも管理技術者はそれほど多くいないのでしょうか。 ・1者しか応札しなかった理由について、本件も同様の理由ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格を有している者は多数いると思いますが、他の工事に従事している等の理由で、配置可能な者が少なくなったと思われます。 ・技術者の配置が難しかったとの理由もありますが、数社にヒアリングしたところ、ポンプ船を自前で手配できなかったため参加を見合わせたとの理由も聞いております。
2-4	<p>審議 簡易公募型プロポーザル 「品質監視等補助業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加可能者及び説明書交付者が複数いるにもかかわらず、1者しか応募がなかった理由について、どのように考えていますか。 ・ニュース等で公益法人への発注について報道されていますが、何らかの方策は考えているのでしょうか。 ・公益法人に発注が集中することは好ましくないと思われまますので、実質的な競争が行われるよう、検討をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件の参加要件を満たす者が41者いることを確認していることから、参加要件は厳しくないと考えておりますが、業務の特殊性等から、結果として1者しか応募がなかったものと考えます。 ・本件は、結果として1者しか応募がありませんでしたが、今回の発注にあたり、受注実績要件や管理技術者の資格など参加資格要件を緩和し、参加要件を満たす者は多数存在していることを確認しております。また、一部を分割して発注しており、民間企業が受注しております。 ・受注者には中立・公平性が求められることもあり、応募要件の設定等に関しては、全国的な動向等も踏まえ、今後の検討課題と考えております。
2-5	<p>審議 簡易公募型プロポーザル 「小名浜港東港地区臨港道路詳細検討業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率がかなり高いですが、予算額を予め示しているのでしょうか。 ・参加可能者は多くいますが、1者しか応募がなかった理由について、どのように考えていますか。 ・景観と技術検討を分けることにより、競争性が確保されるということはないのでしょうか。 ・公益法人が受注した業務は、1者しか応募がないのではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務説明書において概算予算額を明示しております。また、2回目の見積合わせで決定していることから高い落札率になったものと考えます。 ・業務説明書は多くの者がダウンロードしておりますが、管理技術者の配置が出来なかったこと等により、結果として1者のみの応募になったものと思われます。 ・構造の検討は、景観の検討を行いながら実施する必要があり、景観の検討と構造の検討は一体でないと成果が上がりません。なお、同様の業務実績を有している者が多くいますので、1件で発注しても競争性は確保されていると考えております。 ・公益法人が応募した業務においても、民間企業が応募しているものもあり、全てが1者しか応募がないということではありません。

	意見・質問	回答
2-6	<p>審議 一般競争 「石巻港雲雀野地区長周期動揺低減システム 操作業務」</p> <ul style="list-style-type: none">・入札参加者は容易に積算できるのでしょうか。・実験開始から2年経過して、この技術の有効性は確認されているのでしょうか。・3年で実証実験の結論を出すのであれば、3年分をまとめて契約した方が、コスト面で経済的なのではないでしょうか。	<ul style="list-style-type: none">・特別な技術を使う業務ではなく、係留ロープの操作が主な業務であることから、比較的容易に積算が可能であると考えます。・このシステムを使用することで、船舶の揺れがかなり低減されたと報告されており、有効性が高いことを確認しております。・国の会計制度の単年度主義もあり、本件に関しては3年分まとめて契約することは出来ませんでした。 なお、契約額は年度ごとの操作回数により異なりますが、本件は人件費が主であるので、コスト面で経済的な違いはあまりないと考えます。